

大阪体育学会 平成 24 年度（2012 年度） 第 4 回 理事会（通算 142 回）議事録（案）

期日；平成 24 年（2012 年）12 月 1 日（土）18：00～

会場；関西学院大学大阪梅田キャンパス 14 階 1401 室

理事会構成員；理事 33 名

出席；伊藤章 佐川 中塘 河鱒 伊藤美 北田 熊本 津田 灘 林 溝畑潤（11 名）

欠席；荒木 石川 飯田 石指 梅野 上原 新宅 田中 高本 土屋 淵本 増原 溝畑寛 三野 三村
矢野（16 名；委任状等 15 名）

連絡なし；井上 入口 梅林 後藤 清水 松下（6 名）

（以上、敬称略）

会長挨拶 伊藤章会長

<報告承認事項>

1. 平成 24 年度（2012 年度）第 3 回 理事会（通算 141 回）議事録（案）の承認（資料 1）

河鱒理事長より、前回の議事録の確認が行われ、承認された。

2. 会員の異動について（入会・退会）

河鱒理事長より 2 名の入会者および 3 名の退会者について報告された。

3. 独立行政法人 大学評価・学位授与機構

「機関別認証評価委員会専門委員会候補者」の推薦について、河鱒理事長より今回は辞退することが報告された。

4. 各種委員会から報告

（1）学会大会委員

伊藤美智子理事より、学会大会の主管校に関する説明があった。それに伴い、伊藤章会長から次年度学会大会を近畿大学にお願いしたいとの提案があった。熊本理事が大学に持ち帰り確認することとなった。（資料 2）

（2）編集委員会

淵本理事（編集委員会委員長）に代わり、河鱒理事長より、今年度の大阪体育学研究に投稿されている論文は 2012 年 11 月 22 日時点で 3 編であることが報告された。すでに 1 編は審査が終了し「研究報告」として受理されたこと。残り 2 編は審査中であることが報告された。なお、中塘副会長（編集委員会委員）より今年度の大阪体育学研究の投稿論文が少ない場合、平成 23(2011)年度の学会のシンポジウムの内容を文字化して投稿することが提案された。

（3）財務委員会

高本理事（財務委員会委員長）に代わり、林理事より、現在 2 件（150,000 円）の寄付協賛の申し込みがあったことが報告された。

（4）その他

なし

5. 領域別研究会からの報告

(1) スポーツ領域研究会開催について（資料3）

石川理事（スポーツ領域代表）に代わり河鱈理事長から、スポーツ領域研究会を2013年2月9日15時から開催することが報告された。内容は「東アフリカ中長距離選手の形態・機能特性に関する研究の取り組み」とし、講師は兵庫教育大学の小田俊明氏となった。なお、日程等の調整の必要があるとの提案があり、継続審議となった。

(2) その他

①北田理事より教育領域の世話人を田中讓理事（大阪産業大学）、上原理事（兵庫教育大）に依頼し、研究会を2013年2月頃に開催することが報告された。

②河鱈理事長より、HPにおいて各種領域の名称が「○×研究領域」、「○×領域」と統一されておらず、名称が混在しているとの指摘があった。これまでの経緯等を含め、議論の結果、「○×領域」で統一されることが確認された。

6. その他

学会大会から（伊藤美智子理事）、発表、サプリメントの締切りが12月1日から12月15日に変更されたことが報告された。

<審議事項>

1. 領域研究会 幹事 世話人について

領域研究の幹事、世話人について以下の会員が承認された。

- (1) スポーツ領域：幹事 藤原敏行先生（大阪体育大学） 世話人：田邊 智先生（大阪産業大学）
- (2) 教育領域：世話人：田中讓理事（大阪産業大学）、上原理事（兵庫教育大）

なお、平成26、27年度期の理事会から領域の役職として、常設は代表、副代表および幹事とし、世話人は必要に応じて設置することが決定された。

2. その他

河鱈理事長より、次年度の予算案については、次回以降の理事会にて提案させていただきたいとの報告があった。

<連絡事項>

- (1) 日本スポーツ体育健康科学学術連合：平成25年度（2013）補助金申請の受付を開始
資料4-1および4-2に基づき、日本スポーツ体育健康科学学術連合から補助金について申請の案内があった。申請期間は2012年12月1日（土）～2013年1月11日（金）。

- (2) 身体運動文化領域研究会開催

12月3日（月）19:00～ 関西学院大学梅田キャンパス、1003教室において実施。

(3) 次回理事会 第5回 2月9日(土) ※場所および時間等を検討し後日連絡

<懇談>

理事より年度のスケジュールを明確にし、領域研究会などを定期的に行うように工夫すれば、会員も研究会に参加できる可能性が広がると提案された。また、研究会等開催の広報はHPへの掲載とメール登録をしている会員には電子メールを送るのが効率的ではないかという提案された。

閉会挨拶 中塘副会長